

# 日本会計研究学会 第 85 回大会 ドクトラルコロキウムにおける報告者の募集について

日本会計研究学会第 85 回大会準備委員会・プログラム委員会

日本会計研究学会 第 85 回大会のドクトラルコロキウムは、2026 年 9 月 9 日（水）に東北学院大学土樋キャンパス（仙台市青葉区）で開催されます。

## 1 ドクトラルコロキウムの趣旨

日本会計研究学会において実施されるドクトラルコロキウムの趣旨は、経験豊富な研究者あるいは実務家と大学院生を中心とする若手研究者のインタラクションを通じて、次世代の研究者の育成に資することです。若手研究者は自由論題においても発表をすることができますが、それとドクトラルコロキウムにおける発表との相違は次の通りです。第一には、ドクトラルコロキウムにおいては、講師として選定された経験豊富な研究者・実務家と発表者との間において実質的かつ密度の濃いコミュニケーションが実施できるということです。第二には、自由論題の場合は完成度の高い研究発表が求められますが、ドクトラルコロキウムの場合、半製品あるいは仕掛品レベルの研究進捗状況であっても発表可能であり、それに対してフィードバックがもらえることです。

## 2 実施日時

2026 年 9 月 9 日（水）（日本会計研究学会第 85 回大会 4 日目）

- 講師によるレクチャー：9：30～10：30
- 院生の発表・講師によるフィードバック：10：40～12：10

## 3 応募要領

- ① 応募対象者：院生セッションに申し込み可能な方。
  - ② 募集人数：最大 3 名
  - ③ 発表時間：15 分（講師によるフィードバック 15 分）
- ※ ただし、発表者が少ない場合には、フィードバックの時間が長くなることもあります。
- ④ その他：院生発表者は講師によるレクチャーを受講することが必須です。

## 4 報告の申込（～2026 年 4 月 15 日）

タイトルと要旨（400 字程度）を下記のページより申込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/iVa7Y2mXMALU6GcY8>

## 5 講師によるレクチャーのテーマと講師略歴

- 講師：山田辰己 氏
- テーマ：会計研究と会計実務：国際的な視点を中心として
- 略歴：1976 年慶応義塾大学商学部卒業。公認会計士。大学卒業後、住友商事株式会社、中央青山監査法人を経て、1995 年 11 月から 2001 年 3 月まで国際会計基準委員会（IASC）において日本代表として国際会計基準（IAS）の設定に参画した。その後、2001 年 4 月の国際会計基準審議会（IASB）の設立に伴い初代理事に就任し、2011 年 6 月の退任まで 10 年にわたり IFRS 会計

基準の設定に従事した。退任後、有限責任あずさ監査法人のパートナー、中央大学特任教授及び公認会計士・監査審査会の委員を務めた。また、三菱ケミカルなど幾つかの上場企業の社外取締役を経験している。現在は、2011年10月から日本公認会計士協会のIFRS勉強会の座長を、2022年1月からは公益監視委員会（Public Interest Oversight Board: PIOB）の指名委員会の委員を務めている。

## 6 注意事項

コロキウムへのご参加はどなたでも可能です。参加についての事前の申し込みは必要ありません。

連絡先：日本会計研究学会 85 回大会準備委員会 (jaa2026@grp.tohoku.ac.jp)  
第 85 回大会サイト <https://jaa-net.jp/convention/>